

在学中に受験可能な資格試験	全 学 年				資 格					奨励度	大学での支援内容	問い合わせ先	備 考
	資 格 名	概 要	種 別	受 験 資 格	申 込	試 験 日	試 験 地	受 験 料	合 格 率				
	トレーニング指導者 (JATI－ATI)	スポーツとフィットネスの両分野に対応した運動指導者資格であり、一般人からトップアスリートまで幅広い領域での活動が可能である。資格取得者の主な職業として、プロや社会人チーム、大学運動部のトレーニング指導者、民間および公共運動施設の運動指導者、中・高校の教員（授業や部活動における体力トレーニングの指導）、各種民間企業（知識を活かして活躍）等が挙げられる。 養成講習会に参加して取得する場合は「4年制大学卒業者（卒業見込みを含む）」が条件となるが、本学における指定の授業の単位を取得あるいは取得見込みの場合、最短で3年後期から認定試験を受験することができる。		本学における指定科目の単位を取得あるいは取得見込みの者。但し、認定試験に合格しても、卒業時に全ての単位が取得できていない場合、トレーニング指導者の資格は得られない。	全国共通試験：10月～3月（予定） 地区別試験：12月～2月（予定） ※いくつかの会場のうち1会場のみ申込可能（申込期間は異なる） 詳細は、日本トレーニング指導者協会HPで公開	全国共通試験（東京）10月下旬（予定）3月下旬（予定） 地区別試験：12月～2月（予定） ※10会場のうち1会場のみ受験可能（試験日は異なる） 詳細は、日本トレーニング指導者協会HPで公開	全国共通試験：東京 地区別試験：宮城、沖縄、岡山、新潟、北海道、東京、大阪、愛知、石川、福岡 詳細は、日本トレーニング指導者協会HPで公開	受験料：30,000円＋税 合格した場合：年会費10,000円＋税	54～90% (2021年度)	A	関連科目授業において解説等実施	NPO法人日本トレーニング指導者協会事務局：TEL：03-6277-7712 https://jati.jp/ 〈学内〉杉浦	難易度***
	認定パーソナルトレーナー (NSCA－CPT)	NSCA（National Strength and Conditioning Assoiation）の資格認定試験は、資格認定者が全世界で合計55,000名を超える国際的なトレーニング指導ライセンスである。NSCA-CPTは、クライアントの健康と体力のニーズに合わせて、個別のアプローチを用いながら、マンツーマンでトレーニングやコンディショニング全般の指導を行う優れた専門的能力をもつ人材を認定する資格である。そのため、NSCA-CPTはアスリートに限らず、年齢・性別・経験を問わず幅広い層に対してトレーニング指導を行う。資格取得者の主な職業は、フィットネスインストラクター、パーソナルトレーニングジムでのインストラクターである。 資格を取得するためには、トレーニング指導に関わる155問の問題で構成される試験に合格する必要がある。また、資格取得後は、資格を維持するために、セミナー等に参加することで一定期間内に指定された継続教育活動単位を取得しなければならない。		下記1～4の全てを満たしていること。 1．出願時に、満18歳以上であること。 2．出願時に、高等学校卒業以上の者であること。 3．出願時および受験時に、NSCAジャパンの会員であること。 4．出願時に、有効なCPR／AEDの認定を保持していること。 (保持していない場合は1年以内に認定証のコピーが必要)	NSCAジャパンHPで公開 https://www.nsca-japan.or.jp/	NSCAジャパンHPで公開 https://www.nsca-japan.or.jp/	日本各地のテストセンターで実施	受験料：46,000円 年会費：11,000円 (学生会員の場合)	75.0% (2021年度)	A	関連科目授業において解説等実施	NPO法人NSCAジャパン：04-7197-2064 exam@nsca-japan.or.jp 〈学内〉内藤	難易度**
	健康運動指導士	保健医療機関と連携して生活習慣病予防を含めた健康づくりのための安全で効果的な運動プログラムの作成および指導、生活習慣病患者に対する個別指導や健康支援などをする専門家である。 今後、特定健診・特定保健指導において運動・身体活動支援を担うことについて、健康運動指導士への期待はますます高まっている。		健康運動指導士養成講習会において、受講申込コースの全課程を修了（見込み）の者（本学は4年制体育系大学（教育学部体育学系を含む）卒業者（卒業見込みを含む）を対象とした51単位コースに該当）。	詳細は、公益財団法人健康体力づくり事業財団HPで公開。 http://www.health-net.or.jp/	公益財団法人健康体力づくり事業財団HPで公開 http://www.health-net.or.jp/	東京、大阪、愛知、福岡 他 (令和2年度はコロナ禍の為、全国の試験センターでオンライン試験を実施)	受験料：12,381円＋税 講習会受講料：145,500円＋税 登録料（5年）：22,000円＋税	80.0% (2022年度)	A	関連科目授業において解説等実施	(公財)健康体力づくり事業財団HPで公開 http://www.health-net.or.jp/ 〈学内〉杉浦	難易度***
	健康運動実践指導者	生活習慣病予防のための健康運動を健康運動指導士とともに行うために、自ら見本を示せる実技能力と特に集団に対する運動指導技術を身に付けた者である。また成人に限らず、子どもたちの発達段階をふまえた健康教育・運動指導に携わるための知識や技術も身に付けた者である。		講習会の課程修了者を対象として認定試験を実施。本学は下記の受講資格に該当。 体育系短期大学又は体育専修学校（2年制）若しくはこれと同等以上の学校卒業者（卒業見込み含む）。	詳細は、公益財団法人健康体力づくり事業財団HPで公開。 http://www.health-net.or.jp/	公益財団法人健康体力づくり事業財団HPで公開 http://www.health-net.or.jp/	東京、大阪、福岡 他	受験料：12,381円＋税 講習会受講料：124,762円＋税 登録料（5年）：22,000円＋税	非公開	A	関連科目授業において解説等実施	(公財)健康体力づくり事業財団HPで公開 http://www.health-net.or.jp/ 〈学内〉杉浦	難易度**
	公認スポーツ施設管理士	屋外スポーツ施設、体育館・武道館、水泳プール、音響、照明、スポーツフロアー、用器具、芝生など体育・スポーツ施設全般の維持管理に関する総合的な知識を有して、スポーツ施設の管理者として努める者。		満20歳以上の者。現在スポーツ施設の管理・運営に従事している、あるいはこれから従事しようとする者。 認定試験受験のための講習会への申込み（～8月中旬）・参加が必要。 講習会受講後認定試験を受験する。	詳細は、公益財団法人日本スポーツ施設協会HPで公開。	講習会及び認定試験：10月中旬頃（予定）	東京（国立オリンピック記念青少年総合センター）	講習会受講料・受験料：24,000円 (2022年度学生対象価格)	非公開	B	関連科目授業において解説等実施	(公財)日本スポーツ施設協会 https://www9.jp-taiikushisetsu.jp/ 〈学内〉未定 各学年担当教員、在籍研究室教員に確認のこと	難易度**

注) 奨励度はAが最も高い。 * 1、2年でも受験でき、比較的取得しやすい資格 ** 就職などに有利で3、4年前期に受験 *** 難度高く、優秀な学生にすすめる資格

全学年													
在学中に受験可能な資格試験	資 格				試 験（受験料は参考）					奨励度	大学での支援内容	問い合わせ先	備 考
	資 格 名	概 要	種 別	受 験 資 格	申 込	試 験 日	試 験 地	受 験 料	試験料				
	日本スポーツ協会 指導者関連各種資格	日本スポーツ協会では、年齢（発育発達段階）や技能レベル、種目など多様なスポーツ活動の指導者養成を目的として5領域18種類の資格を養成している。	〔スポーツ指導者基礎資格〕 ・コーチングアシスタント（WEB講習のみ） 〔競技別指導者資格〕 ・スタートコーチ ・コーチ1～4 〔フィットネス資格〕 ・ジュニアスポーツ指導員（WEB講習＋講習会） 他	各資格の詳細は、公益財団法人日本スポーツ協会HPで公開	講習会または認定試験受験への申込みが必要。 認定試験は講習会受講後を受験する。 詳細は、公益財団法人日本スポーツ協会HPで公開。	認定試験受験のための講習会への申込み・参加が必要。 講習会受講後認定試験を受験する。 詳細は、公益財団法人日本スポーツ協会HPで公開。	各資格、競技種目によって開催、詳細は公益財団法人日本スポーツ協会HPや各競技団体HPで公開。	各資格、競技種目によって受講料、受験料、登録料は異なる。 詳細は公益財団法人日本スポーツ協会HPや各競技団体HPで公開。	非公開	A ～ C	関連科目授業において解説等実施	（公財）日本スポーツ協会 https://www.japan-sports.or.jp/ 〈学内〉野口	難易度*～***

注)奨励度はAが最も高い。 * 1、2年でも受験でき、比較的取得しやすい資格 ** 就職などに有利で3、4年前期に受験 *** 難度高く、優秀な学生にすすめる資格